

千葉県立博物館評価に係る有識者意見交換会 自己評価票

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値(H27)	下段:目標値(H27)]	値の説明				数値
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	資料のデジタル化数	今年度実績	0件	/	A	現状の職員数では手が回らず、実施できず。 収蔵庫のスペースの問題もあり、積極的な受け入れは行っていない。
					館設定の目標	0件			
		2	収蔵資料の受入	今年度実績	0点				
				館設定の目標	0件				
		収蔵資料の有効活用	3	館外貸出(外部機関等展示等)	今年度実績	3件	4	A	
					要望のあった件数	3件			
			4	館内利用(学術調査等)	今年度実績	1件	4		
					要望のあった件数	1件			
			5	著作物資料への利用(出版物掲載等)	今年度実績	12件	4		
					要望のあった件数	12件			
		調査研究	6	調査事業件数	件数	今年度実績	1件	4	B
					件数	昨年度実績	1件		
7	共同調査事業件数		件数	今年度実績	0件	/			
			件数	要望のあった件数	0件				
8	研究成果の公開状況		論文研究報告	今年度実績	2件	2			
				館の計画	3件				
大項目 I の総合評価(A~D)							B		
博物館コメント	目標値はほぼ達成できたものの、収蔵資料のデジタル化については、手をつけることができず、今後の大きな課題である。人力的な措置が望まれる。								
有識者コメント	【石川】ボランティアの活用も考えたいが、指導する職員の余力(時間)がなく、現状の職員数では困難であるとする。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値(H27) 下段:目標値(H27)]		値の説明	数値				
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	今年度実績	14501人	4	B	
						昨年度実績	16668人			
			2	企画展「母の祈り—利根川下流域の女人信仰—」	入館者数	今年度実績	6874人	4		
		昨年度実績				7685人				
		3	季節展等	入館者数	今年度実績	6785人	4			
					昨年度実績	8306人				
		展示の充実	4	常設展示	更新回数	今年度実績	0回	/		B
						昨年度実績	0回			
			5	企画展「母の祈り—利根川下流域の女人信仰—」	実施回数	今年度実績	1回	4		
昨年度実績	1回									
6	季節展等	実施回数	今年度実績	3回	4					
			昨年度実績	3回						
総合的な満足度	7	博物館	アンケート満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	92%	4	A			
				今年度実績	98%					
	9	季節展等	今年度実績	%	/					
大項目IIの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	目標値はほぼ達成でき、来館者の満足度は予想以上に高かった。特に企画展「母の祈り—利根川下流域の女人信仰—」のアンケート結果については、予想していた年配女性だけでなく、若い世代や男性からも好評であった。									
有識者コメント	【石川】本館で好評であった企画を分館でも実施することは、有意義である。今後も続けてほしい。									
III	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	今年度実績	57%	4	B	
						館設定の目標	60%			
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	今年度実績	0件	/		
						館設定の目標	0件			
大項目IIIの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	入場料収入は、過去に最も収入が多かった平成23年度の額を100%に計算している。23年度は夏休み展示「美しい世界の昆虫展」に親子連れが多く来館したが、この展示は22年度に本館で好評だった昆虫展の一部を巡回して開催したものである。平成28年度は同様の手法で、本館で前年好評であった妖怪展の一部を活用する「動物になった妖怪たち」を開催する予定である。大利根分館独自の地域の文化を発信する活動は企画展などで行い、一方で本館で好評だった展示を分館周辺地域に還元する巡回展を今後は積極的にやりたい。									
有識者コメント	【石川】茨城県南部を含め、他市町村との連携も進めたい。最終的には時節に合致した有料な企画展に尽きる。									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値(H27)	下段:目標値(H27)]	値の説明	数値			
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	今年度実績	15回	4	B
						昨年度実績	12回		
			2	HPでの利用状況	アクセス数	今年度実績	11057件	4	
						昨年度実績	10800件		
			3	報道機関への情報発信	取材件数	今年度実績	2件	2	
						館設定の目標	3件		
大項目Ⅲの総合評価(A~D)							B		
博物館コメント	ホームページ担当者が2年目で操作に慣れてきたため、昨年度より更新数を増やすことができた。ホームページアクセス数も昨年度より微増し、目標を達成することができた。								
有識者コメント									
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	今年度実績	37校	4	B
					昨年度実績	35校			
			2	入館者数	今年度実績	1174人	3		
					昨年度実績	1200人			
			3	生徒・児童	入館者数	今年度実績	1097人	4	
		昨年度実績				1000人			
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	今年度実績	19校	3		
				昨年度実績	20校				
		5	利用者数	今年度実績	1,642人	3			
				昨年度実績	1,700人				
地域関係団体との連携	6	団体数	今年度実績	6団体	4				
			昨年度実績	2団体					
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	今年度実績	7回	4			
			昨年度実績	4回					
	8	利用者数	今年度実績	4,579人	4				
昨年度実績			3,000人						
9	友の会活動	利用人数					友の会はない。		
10	ボランティア活動	活動延人数	今年度実績				現状の職員数では手続きができないため、目標		
			昨年度実績						
大項目Ⅳの総合評価(A~D)							B		
博物館コメント	10~3月の予約団体専用期間中に昔のくらしと道具キットにて小学校への出前展示+出前授業を1週間に1~2校程度のローテーションで行った。この時期の見学、出前展示に対する小学校の需要は年々高まっており、これ以上の要望があった場合は、キット2セットと職員3名では対応しきれなくなる可能性もある。								
有識者コメント	【石川】地道な活動だが、周辺の理解、交流を深める大切な業務である。継続願いたい。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値(H27) 下段:目標値(H27)]		値の説明	数値				
VI	教育・普及活動	来館状況	1	水郷の自然と歴史(6回)	参加者数	今年度実績	209人	3		
						昨年度実績	240人			
			2	講座	参加者数	今年度実績	人			
						昨年度実績	人			
			3	講座	参加者数	今年度実績	人			
						昨年度実績	人			
			4	水郷の自然と歴史(6回)	参加者数	今年度実績	338人			3
						昨年度実績	400人			
		5	体験教室	参加者数	今年度実績	人				
					昨年度実績	人				
		6	体験教室	参加者数	今年度実績	人				
					昨年度実績	人				
		7	講座	参加者数	今年度実績	人				
					昨年度実績	人				
		8	講座	参加者数	今年度実績	人				
					昨年度実績	人				
		総合的な満足度	水郷の自然と歴史(6回)	9	講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	%		
今年度実績	%									
今年度実績	%									
12	水郷の自然と歴史(6回)			講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	%			
						今年度実績	%			
13	水郷の自然と歴史(6回)			講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	%	講座ごとにアンケートは実施していない		
						今年度実績	%			
14	水郷の自然と歴史(6回)	講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	%					
				今年度実績	%					
15	水郷の自然と歴史(6回)	講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	%					
				今年度実績	%					
16	水郷の自然と歴史(6回)	講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	今年度実績	%					
				今年度実績	%					
17	利用状況	相談件数(来館、メール、電話等)	利用件数	今年度実績	80	4	A			
				昨年度実績	50					
大項目Vの総合評価(A~E)							B			
博物館コメント	講座や体験教室については小さい子供達でも簡単にできるようなものもあり、特に1人ずつへのアンケートなどは行っていない。ただ、ほとんどは「有意義であった」「楽しかった」とのお声をかけていただいた。									
有識者コメント										
VII	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	今年度実績	人	4	A		
					昨年度実績	人				
					今年度実績	人				
					昨年度実績	人				
		5	安全管理	研修会の開催	実施回数	今年度実績			1回	
						昨年度実績			1回	
6	安全管理	防災訓練実施等	実施回数	今年度実績	1回					
				昨年度実績	1回					
大項目VIIの総合評価(A~E)							A			
博物館コメント	実習・研修については配置職員の数では対応ができないため、受け入れを行っていない。但し、今後職員の増員があれば、受け入れの可能性はある。									
有識者コメント										

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値(H27)	下段:目標値(H27)]	値の説明			
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	今年度実績	13団体	4	B
					昨年度実績	8団体		
			2		今年度実績	305人	4	
					昨年度実績	300人		
			3	外国人来館入込	今年度実績	0団体	1	
					昨年度実績	0団体		
			4		今年度実績	23人	4	
					昨年度実績	20人		
大項目Ⅷの総合評価(A～E)						B		
博物館コメント	茨城県側のデイケア施設や養護施設などからの来訪がかなり増えた。特にかつては身近にあった民具類を見学することで、お年寄りが元気になれる、と同じ施設から何度も来館する施設も見られた。観光とは異なるが、今後、博物館に求められる役割の一つと思われる。							
有識者コメント								
総合評価(A～E) [各達成度の平均]						B		
総合評価と次年度への対策	大利根分館の来館者は、隣接する香取市の水郷佐原水生植物園のあやめ祭りの時期に集中しており、両施設を併せて見学される方が多い。水生植物園は東日本大震災後に一部施設が破損し、現在はあやめの時期以外は閉鎖して大規模な改修工事中である。子供達が遊べるジャブジャブ池や体験棟なども建設中で、平成29年度5月頃に全面リニューアルオープンの予定である。大利根分館も週4日勤務の事務職員1名が増員されれば、通年開館が可能となり、かつ現在需要の多い2、3月の出前展示・授業も継続できる。29年度以降の通年開館を目指していきたい。							

## 【博物館評価に係る有識者意見】

評価項目全体に係る意見	【石川】 県外を含めた集客、近隣施設との共同、県民の関心がある企画展に尽きる。限られた人員・予算で地道な努力が報われる時を願いたい。
	【飯田】 入館者のニーズはあやめ祭り中心になるだろうが、今後は水生植物園のリニューアルオープンに合わせて香取市周辺の観光コースの1つとして周遊して貰えるように香取市だけでなく潮来市を含む周辺各市町との連携を踏まえて要員増の検討していくべきと考えます。それが通年開館&入館者増になるのではないかと。又、周辺のデイケア施設や養護施設からの入館者増は他館でも同様のニーズがあり得るのではないかと考えます。

## 【博物館記入】

意見への対応	当館でしかできない独自のテーマで地道に成果を蓄積し紹介するような企画と、本館などで好評であった展示の成果を再利用して予算をかけずに集客を見込める企画の2つをうまく使い分けて幅広い層が足を向けたくなる博物館にしたい。そのためにも、他の博物館や施設との連携を今まで以上に深めていく。来年度にリニューアルオープンする水生植物園とは、両施設共通テーマの展示や講座を行うなどのアイデアも出ており、更に進めていきたい。また、年々要請件数が増加している「昔の暮らしと道具」の出前展示・出前授業についても本館からの応援も受け、出来るだけ応えられるようにしていきたい。
--------	---